

2024年10月30日

日本の海事企業約150社が利用 ベソンのデータインテリジェンス部門・阿部氏に聞く



海運業向けの運航管理システムなどを提供するベソン・ノーティカルは、データインテリジェンスサービス企業のベッセルズ・バリュー（VV）、オーシャンボルト（OV）、Q88の近年の買収によって同部門を強化した。阿部純子コマーシャルダイレクター（データインテリジェンス部門担当）が本紙のインタビューに応じ、「日本では約150社に当社のデータインテリジェンスサービスをご利用頂いている。1つの会社の複数の部署で異なるデータソリューションをご利用頂いているケースも多々ある。船主、オペレーター、荷主、造船所、金融機関、商社、ブローカー、監査法人、保険会社、船級協会など、海運業界のさまざまなプレーヤーにお使い頂いている」と語った。

ベソンのデータインテリジェンスサービスの概要は。

「当社のデータインテリジェンス部門は、貨物の契約を扱う用船者や荷主、船価を扱う船舶所有者や金融機関に対し、海運を取り巻くさまざまな局面での高品質なデータをデータにより支援している」

「世界中にユーザーを持つベッセルズ・バリューの船価鑑定は、日本の船主、金融機関の船主与信評価、新規案件審査、期中管理でも当社の鑑定が広く利用されているほか、船体保険の料率設定、相続や海外移転における税務当局への鑑定書の提出、上場企業での決算資料作成などさまざまに活用されている」

サイトの利便性向上や広告配信などのため端末情報等を利用しています。詳しくは「個人情報保護方針」をご覧ください。

「オーシャンボルトを含むAIS関連データは、精度とインタフェースの面で高い評価を受けており、オペレーターの研究部門や大学を含む研究機関において競合分析やグローバルトレンドの分析などに活用されている」

「Q88は用船者と船主間の証書管理のスタンダードプラットフォームとしてタンカー分野においてすでに圧倒的なシェアを誇っているが、近年ではドライバルクでもユーザーが増えており、日本船主への浸透が期待されている」

「営業担当者おのおのが全てのデータソリューションを取り扱っている。当社の日本オフィスにも当部の営業担当者が今春から勤務しており、英国勤務の担当者を含め日本市場への営業は3人体制となっている。今まで以上にお客さまとの関係性を深め、より良いサービスの提供をさせて頂く所存だ」

ー 各サービスの今後のアップグレードの予定と、各サービスのシナジーは。

「質の高い信頼のおけるデータの提供が最重要と考えているので、おのおののソリューションにおいてデータの向上に今後も注力していく。クラウド上のプラットフォームを通してのデータの提供にとどまらず、APIを介して直接お客さまがお使いのシステムやソフトウェアへデータをフィードすることを強化していく。また、環境規制に対応したデータの提供や洋上風力関連のマーケットデータなど、お客さまのニーズに合わせたソリューションの提供を今後も行っていく」

「ベソン・グループに統合される以前から各社で収集・構築していたデータベースと各社のエンジニアが培ってきたテクノロジーの統合作業を進めている。データベース面では船舶のスペック情報や港湾情報などの網羅性が高まり、より精度の高い船価鑑定やAISデータのアウトプットが期待されるほか、テクノロジー面では各社の技術を持ち寄ることでプラットフォームの操作性向上によるユーザーエクスペリエンスの向上を目指している」

「各サービスのグループ化により、当社は船隊計画から銀行対応、海上輸送の需給分析、用船現場の証書管理、運航実務など、海運の上流から下流までを一気通貫で手掛けるデータおよびソフトウェアのプロバイダーへと成長してきた。ソリューションのレパートリーを数多く取りそろえ、また海運業界の全方位にパイプを持つユニークなポジションを生かすことで、ワンストップで多方面の課題に対して提案ができ、『とりあえずベソンの人に聞いてみよう』と思われる会社を目指している」

ー 海事業界にとってデータインテリジェンスの重要性は。

「厳しさを増す各種規制、地政学的な緊張、サイバーセキュリティの脅威、脱炭素化などの個別要因の複雑な絡み合いにより、海運の先行きにはかつてない不透明感、プレイヤーは収益率の低下、債務履行上の混乱、ひいては信用問題への発展的なリスクを抱えつつある。この不透明感を拭い去り、道筋を示してくれるのが、データにおけるデータに他ならない。当社が手掛けるデータ分析と情報共有システムに、お客さまの意思決定と実務効率の高度化を通じて、海運業界での躍進を強力に後押しさせて頂いている」

サイトの利便性向上や広告配信などのため端末情報等を利用しています。詳しくは「個人情報保護方針」をご覧ください。

海事プレスに掲載の記事・写真等の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

© Kaiji Press Co., Ltd. All rights reserved.

No reproduction or republication without written permission.

サイトの利便性向上
や広告配信などのた
め端末情報等を利用
しています。詳しく
は「個人情報保護方
針」をご覧ください。

